



ひめじ市民法律事務所

# 市民法律だより

## 明けましておめでとうございます

旧年中皆さまから賜りましたご厚情とご高配にあらためて深く感謝を申し上げます。

冬はつとめて。雪の降りたるは、いふべきにもあらず。霜などのいと白さも、またさらでもいと寒きに、火など急ぎおこして、炭(すみ)持てわたるも、いとつきづきし。

正月一日は、まいて、空の景色うらうらと珍しく、かすみこめたるに、世にありとある人は、姿容心ことにつくろひ、君をもわが身をも祝ひなどしたるさま、縁にをかし。

やっぱり枕草子がいいですね。清少納言の時代と千年の時を隔てていますが、私たちの「いいねえ」の感覚は、抱きしめたくなる位に響き合います。ほんとに不思議です。

昨年は「9条世界会議 in 関西」に事務所として参加しました。また、弁護士平田元秀は、昨年から今年にかけて、日弁連消費者問題対策委員会副委員長として東奔西走を始めています。どうぞ皆さまのますますのご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

新しい年が皆さまにとって佳き年でありますようお祈り申し上げます。新春のご挨拶といたします。

2014年 午年正月 所員一同

### 発行責任者

〒670-0952 姫路市南条10-4

ひめじ市民法律事務所

所長 弁護士 平田 元 秀

弁護士 吉 谷 健 一

電話 079-282-0430

FAX 079-282-0433

<http://himejishimin.com/>

### 事務所営業時間

月～金 午前9時30分

～午後6時

土曜日 午前中 予約相談あり

### コンテンツ

年始のご挨拶	1
弁護士の小話	2
弁護士のよもやま話	3
事務員のコラム	4
事務所員アンケート	5
事務所旅行	5
行ってきたよこんなお店	6
編集後記	6

# 2014年 新春インタビュー



聞き手  
吉谷 健一（弁護士）



話し手  
平田 元秀（弁護士）

—昨年末は事務所内で「タックス・ハイブン」の研修会を行いましたね。先生の問題意識はどのあたりに？

●はい。今、先進国で法人税の引き下げ競争が起きていますね。これが政府の歳入を減らし、国の借金を増やしています。その一方で、グローバル企業は繁栄を謳歌しています。株式を保有する一握りの富裕層がますます富を蓄えていく反面、彼らは所得・資産に相応しい税金を支払うことから上手に逃げています。その一方で中間層はやせ細っています。まさに、「多国籍企業栄えて国滅ぶ」、「金持ち栄えて庶民滅ぶ」ですね。

—なるほど。

●それぞれの国の中では、累進課税の制度を通じて、所得の再分配や健全な中間層の形成を支援するルールがあるのですが、大企業や大金持ちは政府に資産を取られてなるものかと、簡単に国境を越え、自分たちの都合のいい治外法権的な地域を選んで、法人を作ったり、銀行に預けたりして隠れた蓄財に励むのです。それが「タックス・ハイブン」です。リヒテンシュタインやモナコが典型です。こうした地域では銀行が世界中のマネーを集めて大もうけし、そのおこぼれで国の財政がうるおっています。そんなことの真似を先進国政府が始めて、大企業や大金持ちの投資マネーを呼び込もうとすると、課税の安売り競争になります。その結果、一握りの金持ち株主は、ますます栄えて私的に政治・経済界に君臨し、まじめにそれぞれの国と社会を支えている大多数の市民が割を食う社会となります。

関心を持たれた方には、岩波新書から出ている志賀櫻さんの同名の著書をお薦めします。

—結構わかりやすい構図になってきているんですね。

●そうです。市民法律事務所は、「互いに支え・支えられる」成熟した力強い市民社会がつくられることを望んでいます。そのことに関係しているので、いま「タックス・ハイブン」を取り上げたのです。

—先生、続けて持論に行かれますか(笑)。

●ええ、ありがとうございます(笑)。前回の「市民法律だより」では、姫路駅前のピオレの設計を引き合いにして、わが国は、実は着実に、成熟した市民社会に向かっているんだよ、と言いました。ただ、一直線にはいかないのです。今、この方向に立ちはだかっているのは、国境を越えて蓄財できるような強い経済力を持つ私的な勢力です。これに古い既得権を持つ人たちが結合して、「新自由主義」の考え方で理論武装をすると、地方自治体や政府に対して、「自分たちの金を取るな、自分たちが豊かになることで、おこぼれがみんなに回るんだ。もっと我々の金儲けが自由にできるようにしろ。」といます。困ったことです。彼らとの戦いが、これからの市民社会・国際社会の一つの重要な課題です。

—はい。年頭らしい大きくてホットなお話でした。先生、全国的な活動は、今年は何の辺に力を入れられますか。

●消費者弁護士としての立場にふさわしい役割発揮は、ますます重要となっています。日弁連消費者委員会では多くの働き手と連携しながら、行政による消費者被害回復制度の策定に注力します。法曹人口・法曹養成問題は、司法の担い手が自主独立の崇高な精神を保持した、わが国で最も優秀な力量を持つ者でなければならないという観点から、司法改革の行き方を根本的に見直すべき時期に来ており、これについても、役割を自覚して注力したいと思います。

—はい。事務所としては、4年目を迎え、市民目線での温かくて・的確迅速で・ほっとするような法律業務に邁進するということでしょうね。

●うん、吉谷先生よろしく。

—もちろん、一緒にですよ(笑)。一番大事な愛のある小さな物語の積み重ねが事務所の幸せですからね。

●さすが、吉谷先生。いい言葉で締めたね。ありがとうございました。

# 弁護士のよもやま話

弁護士 吉谷 健 一

## 9条世界会議レポート

去る10月14日、大阪市中央体育館において、「9条世界会議関西2013」というイベントが開催されました。安倍内閣や日本維新の会の台頭により、憲法改正が現実味を帯びてきつつある中で、世界に向けて憲法9条の素晴らしさを発信しようというこのイベントは、タイムリーなものだったと思います。

午前の部では、3つあるワークショップのうち、「9条☆ワカモノ会議」というワークショップに参加しました。護憲というと、どちらかといえば年齢層が高いというイメージですが、大学生や20代と思しき人たちも多く集まっていました。

ここでは、2005年のイラク自衛隊派遣の際に人質となった高遠菜穂子さんが講演に来られていました。高遠さんは現在もイラクの医療支援ボランティアとして活動を続けておられ、アメリカ兵器による死産や新生児の先天性欠損症などの増加など、日本のメディアがなかなか報道しないことについて色々とお報告いただけました。一方で、アメリカの帰還兵病院にも訪れ、戦場で死んだ米兵よりも帰国後自殺した米兵の方が多い現状についても話してくださいました。



午後のメインステージの司会は、ラジオパーソナリティの小山乃里子さんです。私はラジオが好きで、この方の番組を時々聴くことがありましたが、穏やかな語り口調ながら歯切れのよいトークは健在でした。

そして、上條恒彦さんのライブです。恥ずかしながら、上條さんの名前を聞いただけでは、誰のことがまるで分からなかったのですが、『だれかが風の中で』は聞き覚えのある曲でした。

最後の会場全員による『ピース・イン・ハーモニー』の合唱は、会場の一体感を感じることができる、印象的な一コマでした。中国や韓国との摩擦の中で色々な世論がありますが、一方でこうした動きが広がっていけばいいなと思います。

## 『ラジオトーク』

姫路には、FMゲンキという、知る人ぞ知る地域密着のローカルFM局があるのですが、そのFMゲンキにおいて、「ひめじの法律相談室 弁護士さん、ハ～イ！」という番組(毎週火曜日午前11時5分より)が放送されているのをご存じでしょうか。

姫路支部には弁護士が100人以上いるのですが、もっと市民の皆さんに身近な存在として知っていただければということで、毎週10分弱という短い時間ですが、決められたテーマごとに法律に関する身近な話題を色々とお喋りしているという番組です。

今年は、私も放送に参加させていただくことになり、『離婚』をテーマに2回お話しさせていただきました。

イーグレ姫路にあるスタジオに入ると、さすがに少し緊張してきます。収録と言っても原稿は自分で作っているのでも、緊張するようなものでもないのですが。

パーソナリティの女性は、原稿を一読して、適宜アドリブを加えながら話されていて、当たり前ながらプロの一面を垣間見たような気がします。

離婚というテーマはやはり関心が深いテーマなのか、収録が終わってからあれこれ質問が弾みました。統計によれば3組に1組が離婚すると言われる時代ですから、それだけ関心も集まるのかも知れません。

収録ということで、リスナーさんの反響を感じることはできないのですが、パーソナリティさんやアシスタントさんの反響がよかったので、また機会があればやってみたいと思います。



## 「姫路こども劇場」との出会い

平 田 美 奈 子

姫路こども劇場に出会ったのは長女が幼稚園の時。姫路に越してきて間もない頃で、入会して20年近く経つ。

時々、子ども達が演じる方の児童劇団と勘違いされることもあるが、プロのお芝居や人形劇、時には落語や狂言などの芸能や音楽など、親子で生の舞台(例会)を観る(鑑賞活動)と同時に、キャンプやこどもまつり、ワークショップなど、いろいろな企画を考えて参加して楽しむといった自主活動もしている。

ももとは1960年代半ばの高度成長期に、子ども達を取り巻く環境の変化に不安を感じたお母さん達の運動から福岡に誕生し、全国に広がった。今でも同じような会が全国にたくさんあり、姫路こども劇場も誕生して40年続いている。

お芝居を観るのが大好きで、子どもと一緒に楽しみたいと入会したのだけれど、すっかりはまってしまい、気が付くと20年。子ども達も大きくなり、それぞれに忙しくて一緒に観に行くことはできなくなったが、私は今でも時々例会を観て楽しんでいる。

顔そのものは動かないけれど遣い手によって変わる人形の表情、様々な小道具の見立てや仕掛けの意外性や面白さ。大人の芝

居ではあまり経験できない平土間(舞台と観客席が同じ平面)作品での子ども達との掛け合いや演じ手の息遣い。また、全ての例会が自分の希望通りではないからこそ出会えた数々の作品。時には劇団の方たちとの交流を通して、作り手の熱い思いに触れることも。

そして何よりも、こども劇場の面白いところは、子ども達もお母さん、お父さん達も年齢に幅があって大きな異年齢集団だということ。感じ方も視点も全然違って当たり前。

私にとって劇場はホッとできる居場所であり、事務所に行ってお茶を飲みながら取り留めのない話をして子育ての悩みや日々のいろいろな感情をはき出せる場所であり、元気をもらえる場所だ。今では姫路こども劇場も会員が減って150名ほどになってしまったが、できれば世代が受け継がれて、この先50年目、60年目と続いてほしいと思う。

お芝居を観たからといって、何か確実に目に見えるような成果が出たり、飛躍的に何か上達したりはしない。サッカーや少年野球、スイミングで身体を動かすことも、いろいろなお稽古事や学校の勉強も大事だとは思いますが、劇団四季のような派手な舞台も3Dを駆使したリアル追求の映画もたまにはいいと思うけれど、それだけじゃやはり何か物足りないような。

今まで出会えた作品や体験が子ども達の心に、どんな風に残っているのかはわからないけれど、私にとっては、舞台を観ながら一緒に過ごした時間そのものが宝物だ。



# 事務所員アンケート

事務所員全員にインタビューしました!!

- ① 2013 “ありがとう”を伝えるなら何(誰)に
- ② 2013 年始目標達成チェック!  
年始の目標は達成出来ましたでしょうか(〃)/?
- ③ 2014 新たな誓いを立てましょう!  
食べてみたい物、行ってみたい場所、こんな自分になってみたい、経験してみたいことetc.



- ① 元気と癒やしをくれたすべて、そして高みへと導いてくれたすべてに。
- ② 中央さつきマラソンでハーフを完走しました! 2時間2分でした。
- ③ ホノルルマラソンに初出場し、フルを5時間以内で完走すること。(平田)

- ① いつも元気をくれる子どもたちに。
- ② まったく運動することができずに太ってしまいました(>\_<)
- ③ テニス復帰♪ そして、ぜったいお腹痩せ!! (去年も同じこと書いたけど(^\_^;)) (平田美)

- ① 昨年他界した父へ、一度も素直にありがとうなんて言えなかったから。
- ② 目標も立てず... ぐうたらしていました... すみません(泣)
- ③ 明るいオーラが出ているような、いつも元気で前向きな自分になりたい。(川上)

- ① 周りの関わりある方々皆さんですが、あえて挙げるならば、支えてもらっている妻や両親でしょうか
- ② 今年は他の先生方と対局することもありましたが、まだ道半ばという感じです。
- ③ 京都の桜を見てみたい気がします(京都に行くのは秋ばかりなので...)(吉谷)

- ① いつも私の帰り(正確には、私のあげのご飯)を玄関の一番前で待っていてくれる愛猫へ、ありがとう。
- ② プールで泳ぐという目標を立てておきながら、達成できず。ジムに通ったのは1度きりなので、今年こそは、重い腰を上げたいと思います。
- ③ 今年も好きなアーティストのライブに行きたいです。元気の源と自分へのご褒美です。(満江)

- ① 家族  
どんなときも私をいつも見守ってくれているから。(私の喜怒哀楽につきあいなから)。
- ② ほどよく達成できたかな...。みなさんのご想像におまかせします。
- ③ 偏食を抑えられるよう努力。目隠ししてでも鼻をつまんでも食べるよう努力します。(南)

## 事務所行事(夏の旅行)

今年も夏の一大イベント、事務所旅行に行ってきました。一泊二日、行き先は和歌山県の白浜(∩o∩)。天候に恵まれ、絶好の旅行日和!途中休憩しながらお昼前に和歌山マリーナシティに到着!黒潮市場で海鮮パーベキューをいただきました。海風に吹かれながらの海の幸は最高でした。満腹になった後は、ポルトヨーロッパを散策。先生二人もみんなで絶叫マシン(?)を満喫しました。次は白浜へと向かい、お宿(浜千鳥の湯 海舟)へ到着。お部屋からは絶景の海の景色が広がり、海と一体化したかのような露天風呂や旬を味わえるお食事も最高で別世界に来たかのようなひとときでした☆夜は恒例の先生の部屋でゲーム(^\_^)v翌日は白浜周辺を観光。千畳敷や三段壁を見て回り、昼食はホテル川久のレストランでこれまた豪華イタリアンをいただき、とれとれ市場でどっさりお土産を買い込んで帰路につきました。私にとっては本当に贅沢でお腹一杯の二日間で、と~っても楽しかった(\*^\_^\*) (川)



## ～行ってきたよ こんなお店～

ご紹介するお店は、山陽姫路駅出口から北へ徒歩6分姫路市魚町にある【神戸イベリコ屋 姫路】。

ボジョレーヌーヴォーの解禁日を待っての事務所でのお食事会&取材でした。

お店の中は明るく、とても入りやすい雰囲気でした。今回の目的は、世界の美食家を魅了してきた究極の“イベリコ豚”イベリコ豚の脂身には、不飽和脂肪酸のオレイン酸が多く含まれています。なので、悪玉コレステロールや中性脂肪を減少させ、善玉コレステロールを増やす作用があり、血栓や動脈硬化を防ぐ効果があるとされています。おいしいだけでなく、健康にも最高の食材！女性にはコラーゲンたっぷり美容にも最適(\*^\_^\*)の食材！喜ばしい。

まず最初にサラダ、豚のカルパッチョ(お肉がとっても甘い)、お寿司(もちろんイベリコ豚の(^o^))、はりはり鍋。締めは鍋に雑炊またはラーメン、デザート。もうおなかは満腹。

みなさんもぜひ、一度足を運んでください。

(ひ)



### 消費者講演のご案内

平田弁護士が「ひょうご消費者ネット」の理事として、姫路総合庁舎の公開セミナーで講演します。関心のある方は是非ご参加ください。

〈主催〉兵庫県中播磨消費生活創造センター

【タイトル】「地域で育てる“適格消費者団体”―見守り隊員にとっての魅力と活動―」

【日時】1月14日(火) 午後3時～5時(参加費無料)

【場所】兵庫県姫路総合庁舎内の職員福利センター 3階 大会議室

### 編集後記

あけましておめでとうございます。秋が足早に過ぎて、冬本番がやってきました。皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。去年は、事務局吉原さんの出産退職に伴い、新たに川上恵美さんをお迎えしています。吉原さんは、11月に無事女の子を出産され、今はママとして子育てに奮闘されています。きっと赤ちゃんの事務所報デビューの日も近いのではないのでしょうか。事務所も新たなファミリーが加わり、依頼者さんの手助けとなるよう、ますますあったかい事務所作りを心掛けてまいりますので、皆様宜しくお願い致します。(恵)

